
一寸先は闇

聖魔光闇

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

一寸先は闇

【Nコード】

N68080

【作者名】

聖魔光闇

【あらすじ】

人生は模索して、闇の中を進むのさ

（前書き）

ふと、今の自分を思ったり、受験や試験や学校やらで人生楽しくない人の事考えてたら、こんなモノが出てきました。

『一寸先は闇』

こんな言葉がある

これって人生そのものだろ

と、私は思う

『一寸先は闇』

人生って未来が見えないんだよね

だから今を懸命に生きるのさ

だけど、挫折もする

『一寸先は闇』

この言葉自体がさ

人生の教訓だよな

未来が明るいつてそんなの嘘だよ

『一寸先は闇』

生きていくには必要な事

闇だから探すんだ

闇だから模索するんだ

『一寸先は闇』

『一寸先は闇』

そう考えたら、人生軽く乗り越えられないかなあ

そう考えたら、もっと気楽に生きられないかなあ

未来の予測なんて誰にも出来やしないのさ

だから模索して、手探りで自分の道探して、自分の道切り開いて、
自分の人生ってヤツを作っていくんじゃないのかなあ

『一寸先は闇』

一見、嫌な言葉にも聞こえるけれど、自分の人生を切り開く道標に
なるありがたい言葉だって思うよね

『一寸先は闇』

そうやって生きていこうよ

難しく考えないでさ

どうにでもなるさ

どうせ、一寸先は闇なんだから

だろ？

（後書き）

気楽に行こうよ。 気楽にさ。 人間毎日手探りで生きてんだって。 選
択肢も見えないのに選択しながらさ。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6808o/>

一寸先は闇

2010年11月3日06時42分発行